



日ごろ、高齢者の見守り及び相談窓口の周知に御協力いただきありがとうございます。
今回は、地域で認知症の人が困っていた場合の声のかけ方について、ご紹介いたします。

地域で認知症の人が困っていたら・・・

認知症の人が地域で暮らし続けるためには、周囲の理解や見守り、声かけが必要です。生活のなかで認知症の人と出会うことがあれば、温かい目での見守りをお願いします。

認知症の人への対応は、①驚かせない ②急がせない ③自尊心を傷つけないの“3つの「ない」”を心得として行いましょう。



たとえ素っ気ない返答をされたり、断られたとしても理解者がいることは伝えられます。
できることから少しずつ始めてみましょう。

- 声をかけてもうまいかない場合、周囲の人の助けを求めましょう。
- 様子が心配であれば、相談窓口（ほうかつ・ランチ）へご連絡ください。



菊川市地域包括支援センター（ほうかつ）
住所：半済1865（プラザけやき内）
電話：37-1120
菊川市高齢者総合相談支援センター和松会（ランチ）
住所：赤土1055-1（家庭医療センター内）
電話：73-1818